

紅萌会会報

第31号

平成20年6月1日

天王寺高等学校同窓会
大阪市阿倍野区三明町2丁目4-23

発行人 中村俊之
編集人 古村成正

同窓会 存続の方向で検討

7月13日(日)の臨時総会で正式決定を予定

閉課程にともなう、同窓会を存続するか解散するか議論を進めてきたが、5月18日に開催した拡大役員・幹事会において、少なくとも5年間は存続する方向で検討することを決定した。正式には7月13日に開催する臨時総会で機関決定したいと考えている。

全同窓生対象のアンケート結果

卒業生数は4000名を超えているが、住所が判明しているのは現在1792名。その内44名はあて先不明で返ってきた。した

アンケート結果

A. 同窓会の存続について	
1. 母校はなくなっても、同窓会活動はこれまでどおり続けてほしい	61名
2. 紅萌会会報は毎年発行し、総会は2~3年に1度のペースでやればよい	58名
3. 紅萌会会報は発行してほしいが、総会はやめて同期会として各期でやればよい	56名
4. 同窓会全体としての活動はやめ、有志だけで同期会をやればよい	83名
5. 母校がなくなるのを機に、同窓会は解散すればよい	22名
その他、決めることができない&回答なし	47名

B. 同窓会運営について	
1. 年会費は必ず振り込むし、役員・幹事として運営に協力してもよい	9名
2. 年会費は必ず振り込むし、総会にもできるだけ出席したい	74名
3. 年会費は必ず振り込むが、総会への出席は無理だ	62名
4. 同窓会はあった方がいいが、何の協力もできない	94名
5. 同窓会は必要ないので、一切協力するつもりはない	25名
その他、決めることができない&回答なし	63名

母校と同窓会に熱い思いを寄せる同窓生の熱意を尊重

新役員体制のもとで再スタートする方針を確認

その中でハガキが返信されたのは327通で、これは全体の18・7%にあたる。なお、回答結果は別表のとおりとなっている。

役員・幹事会での討議の過程と結論

まず、ハガキの戻りが18・7%という数字である。一見、20%にも満たない低い数字であり、無関心な同窓生が多いように見えるが、実はこの数字、一般の同窓

会と比較すると圧倒的に高いと言える。母体となる数字が1748名と少ないため、大規模な組織と一概に比較はできないが、反応が10%もあればかなり高いというのが実情である。つまり、一般論からすれば同窓会に対する関心の高さは飛びぬけていると言えるだろう。

次に同窓会全体の存続を願う設問Aの1・2・3の回答を合わせると175名、これはハガキ返信総数の53・5%、有効回答者総数の62・5%にあたる。つまり過半数が存続を望んでいることになる。

さらに年会費を払って存続を願う設問Bの1・2・3の回答者は、ハガキ返信総数の44・3%、消極的存続希望者の4を加えると73・1%にのぼる。有効回答者総数に対する比率にいたっては、それぞれ54・9%と90・5%という高い数字になる。

そして一番の決め手になったのは設問Bの1、つまり役員・幹事として運営に協力してもよいという人が9名もいたことだ。つまり役員・幹事を一新し、新しい体制で再スタートすることが可能になったのである。

実は5月18日に開催した拡大役員・幹事会には、

そうした役員・幹事候補の人にも参加してもらった。その席で前記のアンケート結果と、新しい役員・幹事候補の意見を加味し、2時間にもわたって討議した結果、同窓会存続の方向で進めることを一決した。

臨時総会を開催し最終的結論を出す

拡大役員・幹事会で一応の結論を出したが、同窓会の存廃問題はきわめて重要な事項であり、総会での決議を必要とすることは言うまでもない。そこで臨時総会を開催することとし、会場確保も含めて協議した結果、7月13日(日)に実施することになった。会場はすっかりおなじみになった近鉄百貨店阿倍野店10階の「桃谷楼」である。

臨時の総会であるため、例年の5月第3日曜日とは大きく異なるが、事情が事情だけに万障繰り合わせて出席していただきたい。とりわけ、同窓会の存続を希望する同窓生は、ぜひとも出席してその熱意を態度で表してもらいたい。

また、この総会で会長以下の新しい役員・幹事を選出してもらう予定である。その船出をスムーズなものにするためにも、一人でも多い出席を得て、大いに盛り上げていただきたいと願っている。



厳肅な空気が流れる記念式典会場

さらば！母校

恩師・旧友が一体となって 懐旧、惜別、そして感動！

180人が別れを惜しんだ

閉課程記念式典&パーティ



式辞を述べる岡校長

定刻10時、半円形校舎（北館）3階の多目的ホールは大勢の人で埋め尽くされ、徳田先生の司会、美濃教頭の開会の辞で大阪府立天王寺高等学校閉課程記念式典は幕を開けた。国歌斉唱に続いて岡校長が式辞を述べると、ホール内に厳肅な空気が流れた。

次に来賓挨拶として、かつて母校の校長も務められた大阪府教育委員会の山崎彰教育監、学区校長会を代表して府立咲洲高校の芝田秀和校長が挨拶。続いて、同窓会の中村俊之会長が惜別の辞を述べたが、最後は感極まって言葉を詰らせたのが印象的であった。

3月30日、午前9時30分の受付開始を待ちかねたように、同窓生が続々と母校の正門をくぐっていった。新校舎に建て替えられて以来、初めて母校を訪れた同窓生が、興味深げにあらゆるこちらを見回る姿が見受けられ、やがて来賓の方々も次々に来校された。

多数の来賓を招き
厳肅に式典を挙げる



定時制閉課程記念式典

惜別の辞を述べる中村会長

式典前は小康状態を保っていた天候が、式典終了時には再びぐずぐずと雨あしが強まってきた。母校との別れを惜しむ涙雨であろうか。その雨の中を西門脇の定時制記念碑へと移動した。記念碑の両脇に植えられた桜の若木が何輪かの花をつけ、除幕式に集まる人波を出迎えてくれた。岡校長の挨拶のあ

来賓は前記のほか、府教委の永井参事、住吉高校の中野校長、大和川高校の木野村校長、今宮工業工科高校の山脇校長、生野聾学校の坂井校長、天王寺中学校の赤松教頭、元校長の馬路先生など23名にのぼり、式典に華を添えていた。

閉課程にあたり、長年生徒の健康のために力を尽くしていただいた学校医の河島先生、学校歯科医の三宅先生に、府教委から感謝状が送られたあと、全員で校歌を斉唱して、約1時間の式典をどこのおりに終了した。

と、校長と中村会長が紅白の紐を持ち、静かに引くと白い布がはらりと落ちて記念碑が姿を現した。中村会長の揮毫による「紅萌」の文字が、雨に濡れてひとさわ輝いて見える。この



定時制記念資料室で写真に見入る同窓生

数々の資料が収められた書類棚が並び、中央に資料の閲覧や会議ができる机と椅子が配されたシンプルな部屋だが、右手の壁面にかけてられた写真を感じ深げに見入る同窓生の姿が見られた。この資料室の使用法については、6ページの記事を参照いただきたい。

の碑を囲んで、何組もの同窓生が記念写真を撮っていた。母校はなくなっても、「天定」の精神はいつまでもこの記念碑によって伝えられていくことであろう。除幕式終了後、多目的ホールがある北館1階に設けられた「定時制記念資料室」へ移動。入って左手に



自転車置き場で雨をよける参加者



校長と会長による除幕式

臨時総会のご案内

日時 平成20年7月13日(日) 午後1時開会
12時30分に受付を開始する。会場を使える時間が決められているので、時間厳守をお願いしたい。

会場 中国料理「桃谷楼」(とうこくろう)
近鉄百貨店阿倍野店 10階
TEL.06-6625-2378

会費 5,000円
同封の振込用紙を使って振込んでいただきたい。この振込みをもって正式な参加申し込みとする。なお、当日不参加の場合、振込まれた会費は返却できないので、あらかじめご了承ください。

今年度分の年会費を未納の人は、この振込用紙で1,200円を振込んでいただきたい。

また、8ページのお知らせにある閉課程記念資料集『星空を仰いで』を希望する人も、この振込み用紙で300円を振込んでいただきたい。振込みがありましたら記念資料集を発送する。

プログラム 開会 (13:00)
会長挨拶
議事 同窓会の存廃について
新役員・幹事選出
新会長挨拶
懇親会 (スピーチ)
閉会 (15:00)

申込締切日 7月3日
会場準備の都合上、7月3日までに会費5,000円を振込んでいただきたい。欠席の人も、同封のハガキで閉課程記念式典・パーティに出席しての感想、同窓会存廃に関する意見、近況報告などを寄せていただきたい。

その間、元校長の馬路英和先生、7期生の上杉明4代目会



パーティ終了後、感きわまって涙する中村会長



47期生・廣澤君のヴァイオリン演奏

定期10分前に会場への誘導を始める、用意された20卓のテーブル席がたちまち埋まっていく。この日の出席者は約180名、あの母校創立50周年記念パーティを思い起こさせる盛会ぶりである。今回は新旧の先生方が40名以上、振興会(P.T.A.のような組織)からも旧役員8名が参加され、世代を超えた交流がなされた。



ヴァイオリン演奏に聴き入る参加者

午後1時、7期生の古村幹事の司会により、今やすっかり恒例となったヴァイオリン演奏で幕を開けた。奏者は47期生で、06年秋からプロとしての活動を行っている廣澤大介君である。ピアノ伴奏は、廣澤君の先生であり良きパートナーでもある赤川京子さんにお願した。2人が入場すると、全員が万雷の拍手で出迎えた。



乾杯の音頭をとる石田2代目会長

代目会長の乾杯で懇親会に移った。テーブルの席決めは期ごとに、あるいは近い期を集めて配していたので、初めのうちは食事をしながら和やかな雰囲気、話がはずんでいたが、宴もたけなわになってくると同窓生が恩師のテーブルへ、また先生の方から教え子のテーブルへ出向くなど、盛んな交流が始まった。まさに会場全体が一つになった感じである。

改めて感謝の念をさげたい。「大阪府立天王寺高等学校校定時制課程ありがとう」と。

会場全体が一つになり
記念パーティは大盛會

の短い時間であったが、満場がそのすばらしい音色に酔いしれ、終ったあともしばらくは拍手が鳴り止まなかった。このヴァイオリン演奏によって、場の雰囲気が一気に盛り上がったことはいうまでもない。

いつまでも名残はつきないが、終宴の時刻が近づいた3時20分、全員が立って廣澤君のピアノ伴奏により「見上げてごらん夜の星を」、続いて校歌を斉唱し、最後は中村会長の音頭で万歳三唱を行って、2時間30分にわたる記念パーティの幕を閉じた。

感動につつまれた
ヴァイオリン演奏

母校での行事を終えた参加者は、三々五々パーティ

会場の天王寺都ホテルに向かった。受付開始の12時半には、すでに「吉野の間」前のホールに多くの同窓生が集まり、開会前のひとときを思い出話に花を咲かせていた。

午後1時、7期生の古村幹事の司会により、今やす

友情のページ

今春、閉課程記念式典&パーティの前に送られてきた、ハガキおよび振込用紙に書かれていたお便りを紹介します(敬称略)。



ます。

澤井 章(旧教職)

他の行事のため、誠に残念ですが欠席させていただきました。

松原市 谷本貞子(旧教職)

ご準備された役員の皆様、本当にごくろうさまでした。ありがとうございます。記念パーティはとても感動的でした。

三重県名張市 佐山和子(旧教職)

(式典・パーティ終了後に投函されたものです)

いつも御苦勞様です。また、今回の御案内、誠にありがとうございます。当方、眼疾により3月下旬に入院し、両眼とも手術を受けることに決まっていますので、大変残念ですが欠席させていただきます。御出席の皆様によりしくお伝えただければと思っております。

岸和田市 大重郁治(旧教職)

過する名古屋行特急を往復共利用しています。美術館はシニア料金が適用されています。

箕面市 塩見健造(旧教職)

天王寺高校定時制課程閉課程記念パーティにご招待下さいまして有難うございます。健康上のこともありすでに欠席の葉書はお出ししましたが、会の一助ともさせていただきます。

愛知県春日井市 丸山敬一(旧教職)

所用のため欠席させていただきます。3月7日(金)の最後の卒業式に出席させて

ます。3月7日(金)の最後の卒業式に出席させて

ご挨拶

紅萌会会長 中村 俊之



紅萌会会員の皆様方には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は紅萌会活動にご支援・ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

私達の母校・天王寺高等学校定時制課程が、今年三月末日をもって閉課程となりました。

閉課程記念式典が三月三十日の日曜日、午前十時から母校で開催され、たくさんのお出陣のもと厳かに開催されました。その後、記念碑の除幕式、定時制記念資料室のお披露目がありました。

午後一時から、都ホテルにおいて閉課程記念パーティを開催いたしました。開

戴きました。心に残る式でした。 堺市 井上寛和(旧教職)

いつも大変お世話になりながら、不義理ばかりで申し訳ございません。私は13期生で、高校卒業後3年目の4月から、新井春夫先生

宴に先立ち、第47期卒業の廣澤大介君のすばらしいヴァイオリン演奏があり、開会に錦上添花を添えていただきました。一八〇名近い参加者で、最後に「見上げてごらん夜の星を」「校歌」を斉唱して、大盛会に終わりました。

これも皆様方のご支援・ご協力の賜物と厚くお礼申し上げます。

昭和二十六年に創立されてから五十七年の歴史を数え、この度その幕を閉じたのでありますが、本当に感慨深い思いがいたします。

創立時から多大のご指導・ご尽力を賜りました歴代校長先生をはじめ諸先生、関係者に対しまして厚くお礼申し上げます。

母校は閉課程になりましたが、何かあれば母校を訪れていただきたいと思えます。母校は心のふるさととして、いつでもあたたかく

のお世話で天定に勤務させていたいただき、2年間勤めて結婚退職、現在に至っています。数える程、同窓会に出席させていただいてきましたが、毎年同じ日に諸用と重なって、出席できない事の方が多く、同期の同窓会もそうでした。

迎えてくれると思います。私達の同窓会についてですが、皆様方から頂いたアンケートにより、同窓会の存続を願う声が多く、会報を楽しみにしておられる方もたくさんおられます。同窓会運営についても、役員として協力したい方もおられ、その方を含めて五月十八日に母校の記念資料室で拡大役員・幹事会を開催いたしました。

その中で、今後五年間は毎年総会を開催し、会報を発行していくことが決定されました。今年の総会を七月十三日の日曜日に開催することが決まりました。また、役員についても新しく運営に参加して頂ける方もおられ、総会時に新しい役員が選出されるものと思っております。

紅萌会活動につきまして、今後とも皆様方のご支援・ご協力をお願い申し上げます。最後にりましたが、会員皆様方のご多幸・ご健勝をお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

この度、閉課程が確定し、懐かしい母校に是非一緒にと声をかけ、5人で出席させていただきました。本当に今迄一生懸命皆さんの為にご尽力いただき、有難うございました。そして、誠に申し訳ありません。当日会費を納めるつもりで出か

けたのですが、そのまま帰ってしまいました。同封致しますのでご笑納下さい。

13期では何人か声をかけ合って集う事が度々あり、その輪も少しづつ拡がっています。30日は都合悪いけど31日(月)ならという友人と、栃木から同窓会に出席した友との再会を考え、我家で集まれる人が来るという事にし、6日間滞在した友は13人の友と思いい話に花を咲かせる事ができました。これも紅萌会の同窓会が開催されたお陰だと思つています。

榎木先生、外園先生、徳永先生、佐山先生、中田先生と再会でき、声を聞かせていただいたのも、本当に嬉しい事です。同期生だけが集う中では経験できない事です。でも、折角会を催していただいても、都合がつかない事が多かった経験から、総会は無理に開催されなくても……

藤本周子(旧教職・13)
(式典・パーティ終了後に投函されたものです)

牛丸寿美子は記念式典と記念パーティを欠席します。牛丸剛の記念パーティの参加費と、二人分の年会費を払い込みます。

奈良県大和郡山市
牛丸剛・寿美子(1)

「同窓会は解散すればよい」にチェックしましたが、同窓会を存続することにな

れば、年会費は支払う用意があります。

奈良県大和郡山市
高橋孝弘(1)
何をにおいても同期の同窓会名簿がないのはおかしい尚、記念式典、記念パーティには欠席させて頂き下さい。

埼玉県上尾市
川沼文俊(1)
残念ながら病後の療養のため欠席させて頂きます。心ばかりのお札の心を寄附させて頂きます。

三重県名張市
中野八重子(2)
いつもお世話下さってる方には申しわけない気持ちがあります。長いこと体調がすぐれぬ状態が続いております。

高槻市 広瀬初子(2)
閉課程は残念ですが時代の流れでしょう。私は大きな歳になりましたが、お若い方も今後の御健闘をお祈り申し上げます。

神戸市 山口淳子(3)
必ず出席します。アンケートの結果にたいして、かりに同窓会が廃止になっても、「紅萌会会報」を続けることはできないでしょうか。暗い海上からはるかな灯台の火を眺めるように、

紅萌会は昼間はなんの気にもとめない存在ではあります。夜、どんなに心強い、

ありがたい存在でしょうか！ 灯が完全に消えたときのさびしさを思うと、いまからなにか胸に迫るものがあります。(三期生 ノンフィクション作家)

埼玉県飯能市
坂本孝夫(萩原遼)(3)
身体を害し食事管理中ですので、行事には残念ながら出席できません。よろしくお願いいたします。

東住吉区 新矢植明(3)
(同窓会の存廃について①としたいが)お手伝い出来ないの、存続して下さいとは云いづらいです。同期の人しか知らないの③

神戸市 山口淳子(3)
亡父 西田義昭、平成19年11月28日永眠いたしました。存命中はお世話になりました。とうございました。

和歌山市
西田眞基(4)
主人 喜明はH20・1・17出直しました(他界)。生前中の同窓会の役員皆様、いつも連絡いただきまして有難うございました。紙面をおかりしてお礼申し上げます。ありがとうございます。

泉大津市
堀内好孝(4)
役員他皆様方、御苦労様

でした。僅少ですが1万円寄付させていただきました。長い間お世話いただき有難うございました。

大東市 楠富士子(4)
お世話になりました。有難うございました。余分に払込させていただけます。

寝屋川市 大前啓子(4)
わずかですが同窓会運営にお役立て下さい。同窓会は心のよりどころにしていらっしゃる方も沢山おられると思います。会員が存在するかぎり続けるべきでしょう。

豊中市 山口岩次郎(4)
役員・幹事の方々のご苦労はお察し申し上げます。何のお役にも立てません。おゆるしく下さいませ。当日は(最後ですのに)欠席のやむを得ませんが、年会費のみお送りします。少しの残金ですがお納めくださいます。

堺市 成田五穂子(4)
いつも会報送っていたいただき有難うございます。閉課程の事、知りませんでした。お世話いただきながら本当に申訳ありません。年会費と共に、せめてもの感謝の気持ち送らせていただきます。本当に有難うございました。

愛知県春日井市
松田幸子(4)
今回の閉課程記念事業開

催に当り、実行委員各位並びに長年に亘り紅萌会を支えて下さった幹事皆様に深く感謝申し上げます。57年間の歴史に幕を迎え、一抹の寂しさを感じますが、今後も会報の発行を是非お願い申し上げます。紅萌会々員各位のご多幸とご健勝をお祈り致します。

愛知県知多郡
中村信親(4)
役員・幹事の皆様ありがとうございます。閉課程は時代の流れとは云え、残念に思います。これからも天王寺高校を誇りとした人生でありたい。

兵庫県西宮市
長岡幸男(4)
天高定時制が自分の原点であるような気がしますが、で、記念式典等及び記念パーティ共に出席させていたたくつもりです。

茨木市 菅原 博(4)
70才古稀です。お世話に成りました。ありがとうございます。

広島市 西久保タネ(4)
紅萌会の機関紙を送付下さいましてどうもありがとうございます。私が入学した時、1、4年の高校生が揃いました。早いもので、あれから50年が過ぎたと思つと感慨無量です。4期生は毎年開かれているので、私も出席したいのは

山々ですが、公的会合とぶつかることが多いので、思う様に出席することが出来なくて残念な思いです。今回は午前中のみ出席します。午後から住之江区聴言障害者協会の定期総会に、会長として出席しなければならぬので、午後の部は見送らせて頂きたい。

住之江区 田畑 宏(4)
最終の年会費として振り込ませていただきます。

吹田市 有吉喜一郎(5)
今年(20年)と来年の会費を払います。今回の会報、楽しく読ませていただいておられます。係の方々に感謝いたしています。遠方の為、総会には出席できません。

千葉県船橋市
千葉船橋市
松田寿子(5)
閉課程はともに残念なことです。共に勉学に励み、卓球部の部活、運動会、おもしろい思い出は一生忘れる事はありません。先生方はじめ皆様ありがとうございます。

平野区 坂田一枝(6)
パーティ会費5000円、同窓会費1200円、合計6200円振込みます。お世話ご苦労様です。

生野区 杏中清起子(6)
3月30日は団体旅行に行く事に成つてまして、参加

できないのが大変残念です。よろしくお願い致します。東住吉区 赤川美津子(6)

長い間ありがとうございました。大野学級ではクラス会をされたよし。私は一度も参加せずにすごしてまいりました。お幸せにお過ごし下さい。京都市東山区 岩崎みちよ(6)

幹事の皆様にはいろいろお世話になりました。ありがとうございました。閉課程記念資料集の刊行楽しみにしています。堺市 尾崎充賢(7)

いつもお世話になり有難うございます。今年も出席出来る事をうれしく思っています。まだまだ仕事を続けたいと、身体を厭いながら頑張っています。阿倍野区 片山朝吉(7)

同窓会をお世話して下さい。感謝しております。私はこの機会に廃止でよいと思えます。同期会にも都合上出席出来ません。吹田市 小林鐵子(7)

当日はすでに午後先約がありますので参加できませんが、「会報」に書かれていた「新しく建てられた母校」は私も知りませんので、何とか午前中の「資料室」の見学だけでも参加できな

いかと考えているところで。役員各位のご苦勞に感謝しつつ。奈良市 吉田智弥(7)

遅くなりました。30日出席でよろしく願います。いつもお世話有難うございます。2月15日、7期生10人余りで篠山で楽しいひときをすごしました。藤井寺市 田辺幸至(7)

永い間ご苦勞様でした。ありがとうございます。よろしく願います。交野市 植田初世(7)

大変お世話になり有難うございます。記念パーティー会費5000、年会費1200、カンパ3800 奈良県生駒郡 坂本常子(7)

いつも会報ありがとうございます。廃校はさびしく思います。役員様にはいつもお世話をおかけしております。紅萌会の会報は楽しみにしております。奈良県橿原市 上田淑子(7)

各々皆いろいろあると思えますが、お世話さまでした。ご負担にならない様よろしくご配慮され、よい形になればと願っています。泉大津市 御代田フサ(7)

永年同窓会のためにいろいろご苦勞頂いた皆様には、

「定時制記念資料室」の使用について

懐かしい資料の閲覧や同期会の打ち合わせなどに大いに活用しよう!

3月30日の記念式典に参加した人には披露したが、かねて報告してきたように母校に「定時制記念資料室」が設置されている。これは定時制で学んだわれわれ同窓生のために設けられたものである。在籍していたころの懐かしい資料を見たい、同期会を開くための打合せをしたいなど、さまざまな機会に大いに利用してもらいたいと願っている。

【使用規定】

- 利用時間 原則として平日(月~金)の午前9時~午後5時
申込方法 原則として事前に天王寺高校に電話して予約する。
その際、利用日時、利用人数、卒業期、代表者名をはっきり伝えること。
電話 06-6629-6801
利用方法 事務室に申し出て資料室のカギを開けてもらい、使用後は必ず事務室に連絡してカギを閉めてもらうこと。言うまでもないが資料室はきれいに使い、もし汚した場合は掃除して帰ること。

その他

- *予約していなくても、上記の時間内であれば利用することができる。その場合は事務室に申し出て許可を得、備え付けの利用者名簿に卒業期と氏名を記入すること。
*どうしても土曜・日曜・祝日に利用したい時は、学校行事などで教職員が在籍している場合に限り、利用することも可能である。その場合は事前に電話を入れて確認し、許可を得る必要がある。
*その他不明な点があれば、学校へ問い合わせさせていただきたい。

本当にありがとうございます。アンケートについて、どれを選ぶかというのの仲々難しいものがあります。この際、この時を期して終りにされてはと思います。兵庫県芦屋市 小松まさみ(8)

天定の長い歴史が閉課程によって終る事、時代の流れ、仕方ないと思えます。会報を受取るたび、遠き日の青春の日々がよみがえり、なつかしさを覚えました。役員の皆様方には長年お世話になりました。誠に勝手ながら「記念資料集」をお願い致します。兵庫県養父市 秋山万里子(8)

在学当時、月謝の450円が払えず、事務室の壁に月謝未納者として名前が貼り出され、友が私に1000円をそっと貸してくれ、それをしっかりと握りしめ事務室へ涙を流しながら走った。遠いあの日。その私が定年退職後、大学を卒業し、現在、大学院生となり、民俗学の修士論文に取り組んでいます。幾才になっても、どれ程学問を修めても、天定の存在は64才になっても、今でも尚、誇りに思う存在です。『天定』ありがとうございます。住之江区 前田尚美(9)

役員の皆様永い間ありがとうございます。泉佐野市 本城正勝(10)

酒巻久仁子は当日、都ホテルに参加させて頂きました。用がありPM2:00位になります。いつもお世話になりました。よろしく。残りは寄付して下さい。奈良市 酒巻久仁子(10)

同じ人間が何日まで会長張っているのか。もともと張って欲しい。今回出席で

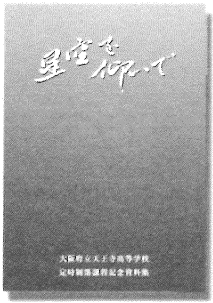
きない。平野区 中西建築(9)
所用のため出席できませんが、申し訳ございません。盛會を祈っております。奈良県生駒市 山上玉世(10)

10期、中村勲代と伊藤清美2名分です。郵便が遅れていたので二人いっしょに送ります。堺市 伊藤清美(10)

永い間、会報をご送付頂きまして有難うございました。何のご協力も出来ず心苦しく思っています。式典・パーティーに出席できません。悪しからずご了承下さい。会員皆様のご健康とご多幸をお祈り致します。奈良県橿原市 川口浩司(11)

10期の皆様お元気ですか。

閉課程記念資料集『星空を仰いで』に 関するお知らせ



前回の会報で閉課程記念資料集の希望者を募ったところ、総数で230名を超える申し込みがあった。申込者にはすでに発送したが、まだかなりの残部がある。そこで希望者を追加募集することにした。

代金は送料込みで1部300円である。同封の振込用紙で代金を振込んでいただきたい。振込み確認しだい記念資料集を送る。

いつまでも母校を忘れないため、ぜひ1冊は持っておいていただきたいものである。積極的な申し込みを期待している。

天王寺高校の定時制課程が閉課程になるのは寂しい限りです。2月に有志14人で新年会をやりましたが、



在学中のことがよみがえってきて、楽しいひとときを過しました。再会を誓って別れましたが、総会では同期の参加がなくて寂しいです。同期以外の人達とも、いろいろ話しはするんですが。

八尾市 西村唯弘 (12)

記念パーティ出席参加費と年会費です。

河内長野市

吉野俊朗 (12)

出席させていただきます。

富山県射水市

四間丁千之 (12)

何時も何時も岩手の地まで会報をありがと。同期の近況等知りたく、同期生の最近の住所録が手に入ればいいなあと思っています。

岩手県奥州市

阿部 博 (12)

【事務局より】以前にも同様の希望がありました。名簿は個人情報開示にあたるため、誰にでも渡すというわけにはいきません。各期の幹事役の方が持つておられはすなので、そちらの方にお願ひしてみてください。

おくれて申し分けありません。毎年、個人の顔の見える会報をありがとございました。

住吉区 徳山明子 (12)

紅萌会役員の皆様、長年のお世話に感謝しております。私方は昨年8月に母(89才)が亡くなり、夫婦二人きりの生活になりました。母を亡した悲しみや寂しさは癒されませんが、近くに住む息子や孫達との生活を

楽しみ、夫婦二人での旅行、ハイキング等、のんびりと老後の生活を味わって過したいと思っております。

東住吉区 喜多俊子 (13)

式典及びパーティに参加します。

奈良県生駒市

勝田信誠 (13)

母校(天定)がなくなり淋しいですが、同窓会を続けて頂きたいです。何のお手伝いも出来ませんが、役員の方には大変お世話おかけすると思いますが、よろしく願ひします。

富田林市 塗広広子 (13)

毎年案内を頂きながら参加できなくてごめんない。年会ヒだけ送らせてもらいます。人生色々、まさに七転八起です。でも、この学校で学んだこそ、今まで頑張れたと思います。それぞれ皆さん、活躍されてるの読ませてもらうてうれいんです。

富田林市 田中

(旧姓吉内) 巴枝 (13)

紅萌会運営おつかれ様でした。機会があれば同級生と会いたいです。

東京都杉並区

横山憲子 (13)

遅くなりました！ すいません。

奈良県大和郡山

尾崎 正 (14)

お世話ご苦労さまです。返事おそくなりました。

堺市 木下美佐子 (14)

大変な時に本当にお疲れ様です。

堺市 吉田千鶴子 (14)

いつもお世話になりました。長年がとございます。長年に渡りお便りありがとございました。皆様の御健康と御多幸をお祈り申し上げます。

中央区 西田正雄 (14)

稲葉様、「紅萌会」役員の皆様、本当にご苦労様です。運営は大変でしょう

が、よろしくお願ひ致します。同期生に呼びかけ、出来るかぎり沢山で出席したいと思ひます。「紅萌会会報」は毎回楽しみに読んでいます。

奈良県大和郡山

門脇千鶴 (14)

「見上げてごらん夜の星を」：思い出して歌いたい。お世話になります。

三重県名張市

中村棟治 (14)

いつもお世話頂きご苦労様です。一度消滅しますと復活するのは大変です。継続することが、やはり大切かと思ひます。

奈良県北葛城郡

河本 勇 (14)

いつも欠席で申し訳ありません。お世話、ご苦労様です。いつの日か、逢える日を期待しています。

東京都練馬区

大岡弘美 (15)

毎年会報を送っていたたさありがとございます。天高で学んだ当時のことをなつかしく思い出してあります。閉課程となること、寂しいかぎりです。式典と記念パーティに出席できなくて申し訳ありません。

香川県高松市

小河のり子 (15)

いつもお世話になりました。定年まであと一年を残して退職しました。友人と助

会報は懐かしく読ませていただいております。日曜日は夫妻とも仕事がありますので、残念ですが出席できません。

寝屋川市

大西良明・夏子 (15)

都合悪く出席できませんが、天高定時制が終るのは残念ですね。

阿倍野区 園田 博 (15)

♡いつも×2お世話ありがとございます。アンケートのハガキを送付しました。本当にお世話様です。

西成区 本多佐代子 (17)

いつも大変お世話になり感謝致しております。皆様方によりしくお伝え下さい。

岡山市 小倉澄子 (18)

長年のお世話、本当に有難く感謝しております。閉課程になるのはさみしい限りです。同期の会」が開催されるなら出席させて頂きたいと思ひています。

三重県亀山市

坂本つよみ (18)

少額ですが残金は寄付金にして下さい。つらいですね。でも時代の流れなのでしょう。いい時に天高に在籍していた事に感謝します。

西成区 芳中則子 (18)

産院を開業します。生涯現役で頑張ります。

神戸市 石村朱美 (18)

若い頃の思い出になつかしさいっぱいですが、同窓会はお世話下さる役員の方々の大変さを感じる時、続けるのはどうかと思います。又、年々年老いていく中、有志の方が集まる事が望ましいのでは……。

和歌山県田辺市 北村昭子 (18)

紅萌会会報30号を読み終えて、閉課程実行委員会の皆様のご努力がひしひしと伝わってまいりました。そして、淋しさと悲しみがこみあげてまいりました。出席できませんが、記念式典及び記念パーティのご成功をお祈り申し上げます。記念資料集「星空を仰いで」を希望致します。

堺市 米沢素子 (19)

運営委員の方々、いつもありがとうございます。本当にご苦勞様です。私は何もできませんが、それに仕事の都合で出席できませんが、天定は私の良い思い出としていつも心の中にあります。盛会をお祈りしております。

奈良県高市郡 牧浦晴美 (20)

いつもお世話になりました。有難うございます。東住吉区 斉藤允子 (20)

お世話になります。迷いましたが、友達から誘いがあり出席する事にしました。楽しみになつかしい友と恵れ合えますように……。

富田林市 野田さよ子 (21)

楽しみにしてあります。夜勤明けで出席出来ると思えます。妹と従姉もいっしょです。

高槻市 谷口妙子 (21)

(同窓会の存廃について) 残念ながら考えがまとまりません。住之江区 吉田健二 (21)

(年会費納入について) 5年間分位払っておきたい。面倒くさい。

富田林市 野田さよ子 (21)

いつも大変御苦勞様です。天高へ願書提出時、女性事務員の方の優しい笑顔で応対して頂きました。在高校生の方と入学してから分りました。合格してよかったです。その時思いました。

枚方市 木村 勝 (22)

役員・事務局の方々にはお世話いただきありがとうございます。時代の流れとはいえ、閉課程は寂しい限りです。しかし思い出を大切に、新たな機会を待っています。

堺市 北市利刀 (23)

紅萌会の会報をいただき、若々しい気持ちになります。役員の方々、毎年有難うございます。阿倍野区 橋本妙子 (23)

紅萌会会報をお送り下さり、誠にありがとうございます。記念式典・パーティには、誠に残念ですが、他の行事と重なり出席できません。非常に残念です。年会費と記念資料集費を送金します。残りは少額ですが寄付させていただきます。行事が盛会でありますように、心から祈念致しております。

松原市 谷本貞子 (23)

記念資料集「星空を仰いで」希望。会報を送っていただきありがとうございます。天高定時制で学べたことは、私の人生にとってとても有意義でした。

東成区 金 静子 (23)

天王寺の定時制で学んだ事を話題に、記念式典に参加したいと思えます。東大阪市 森本敏夫 (24)

会報懐かしく拝見しております。25期生の皆様お元気でしょうか。今回の同窓会は出席したいと思っておりますが、都合悪くなり欠席致します。残念です。僅かですが年会費+寄付として送りました。役員の皆様ありがとうございます。

生野区 松田百代 (25)

母校がなくなつたため、紅萌会会報に掲載する記事が減少する。そこで、「同期会だより」を一つの目玉記事にしたいと考えている。

同期生が集まったら「報を！」

「同期会だより」の掲載を定番化する

同期会は、同窓会組織を維持・存続させるために大切な役割を果たすものだ。また、まだ同期会を開催していない卒業期

●どこで(会場)

●何名参加し

●どんな内容で行ったか

●そのほか、当日の雰囲気やエピソードなどを、写真とともに事務局へ送っていた

●基本的な情報として、

●同期生が

●いつ(年月日)

他にもう一名参加します。

羽曳野市 木村好和 (27)

役員・幹事の皆様、いつもお世話有難うございます。誠に残念ですが、今後の運営の事を考えますと、同窓会の解散はやむを得ないと思えます。今回いただいた会報を読み、皆様の苦勞さ

送って下さりありがとうございます。最後にぜひ出席して、新しく建て替えられた母校を見ときたいなと思

っています。参加できず残念です。参加できず残念です。なんの協力もできずほんとうにすいません。

佐賀県唐津市 前田千代子 (25)

いつもお世話さまです。年会費+アルファです。同窓会は欠席させていただきます。よろしくお願ひします。

羽曳野市 和田悦子 (26)

毎日認知症の母の介護に明け暮れ、何の楽しみも無い私に、年に1度の会合が励みになっていました。行ける・行けないは別にして、前・太田知事の案にて、我が母校が閉課する事がどれほど心を痛み、悲しいか、前知事に直接話したいくらい……。「貴女は自分の母校

池崎様と田中様は手元に払込み用紙がないそうなので、三名分一緒に送り致します。

福岡県大野城市 松島澄子 (33)

定時制が無くなるという事はさみしい事です。私達の思い出が無くなるような気が致しますが、同窓会が



そんなぞくすれば良いなあと思心から思います。運営していくにも会費が必要で、できる限りみなさんに協力して頂きたく思います。これからも続きますよう祈るばかりです。

松原市 中塚統子 (34)

ずっと参加したく思い、なかなか自分の時間が持てませんでした。いつかは参加したいと思ったら、天王寺高校定時制最後の時となりましたが、必ず参加したいと考えています。今まで紅萌会の継続ありがとうございました。私自身の中で想い出を増したいと思います。

平野区 舟橋いづみ (36)

毎年のお世話になり有難うございます。母校が廃校になるのは大変寂しく、なんとか同窓会を継続されまこと望みます。

生野区 南 厚子 (37)

いつもお世話になり有難うございます。2年前、3回目のうつつになり、今、精神的にしんどくて、主人と行ってた作業所も行ってなくて、主人が仕事の間は実家に帰っています。昨年の暮れには腰を痛めてつらいです。

平野区 窪田正子 (39)

今年の会報ありがとうございました。誠に身勝手な事とは思いますが、存続の際には微力ながら応援させて頂

ような決定にも同意します。

泉大津市 安本貴子 (36)

今回は特にお忙しい中の会報の進行、本当に有難うございます。アンケートの意思表示に今までのことが思い出され、思わず卒業アルバムを取り出しました。

1人1人の顔に見入り、先生方にはどんなにかお世話になったことか。それを口に出せなかつたあの頃の未熟な自分を思い出し、もし会報を止めることになる場合には、他の人達も想いを吐露できる「総集編」として、増頁しての会報をお願いできたらと思えました。

藤井寺市 文 愛子 (36)

紅萌会 閉課程記念パーティーにご出席いただいた方々

【学校関係】 校長 岡 毅様、教頭 美濃幸男様、咲洲高校長 柴田秀和様、
 【教職員】 大迫 均様、徳田為洪様、多田真弓様、工藤 勉様、山下敏夫様、南 松次様、那谷雅秀様、木下正人様、内本佐知子様、祖父江加寿子様、田浦盛治様
 【振興会元役員】 奥田澄子様、北大路学様、北大路ルリ子様、北中富佐子様、林 明美様、山崎芳枝様、稲光宏子様

【特別会員・旧教職員】 馬路英和様、東庸太郎様、池田信康様、外園一人様、出澤 茂様、森部幸人様、角田都志子様、菅野 正様、田中幸昭様、安藤康行様、栢木昭一様、佐山和子様、鈴木正夫様、中田嘉子様、原納 淳様、村井貫悦様、行美智子様、義本恭子様、福田和代様、辻村篤史様、黒岩寿子様、辻本尚子様、徳永忠和様、宇賀千恵子様

年会費・寄付を納入いただいた方々 (敬称略)

(名前に下線のある方は閉課程記念パーティーにご出席いただいた同窓生)

- | | |
|---------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------|
| 【1期生】 牛丸 剛、宇野 功 | 【20期生】 浅井いづみ |
| 【2期生】 埜村徳也、大池 俊 | 【21期生】 野田さよ子、米澤勝一郎、谷口妙子 |
| 【3期生】 坂本孝夫、吉田万弥、山口淳子、小林明美 | 【22期生】 木村 勝、遠藤晴茂 |
| 【4期生】 中村信親、菅原 博、宇田道男、松藤清美、西川 忠、長岡幸男、麻野英子、大前啓子、小向井喜代子、石田博之、北岡 操、松田幸子 | 【23期生】 橋本妙子、和田幸生、曾根田みや子 |
| 【5期生】 坪田信道 | 【24期生】 森本敏夫 |
| 【6期生】 佐々木紀代子、杏中清起子、坂田一枝 | 【26期生】 宮川正英 |
| 【7期生】 坂本常子、大庭澄子、森村不二子、植田初代、古村成正、上杉 明、若狭節子、片山朝吉、尾崎充賢、前田充弘、田辺幸至、河村敬子 | 【27期生】 大塚柳子、松本智恵、山木秋子、木村好和、平原伝、細川君枝、石本桂子 |
| 【8期生】 池本友子、小松まさみ | 【30期生】 中島成和、松永恵子 |
| 【10期生】 中村俊之、藤田儀信、酒巻久仁子、伊藤清美、中村勲代、土師秋子、辻本昌子、本城正勝 | 【33期生】 松島澄子、池崎照子 |
| 【12期生】 四間丁千之、西村唯弘、吉野俊朗 | 【34期生】 中塚統子、田中敏子 |
| 【13期生】 三井郁子、喜多俊子、品川博文、山崎富枝、竹部英子、西浦直子、勝田孝誠、前田利子、藤本周子 | 【36期生】 舟橋いづみ |
| 【14期生】 中村棟治、中村ひろみ、杉山可一、村江秀子、吉田千鶴子、木下美佐子、東照子、尾崎正、村川勉、岡田美代子、掃部千恵子、門脇千鶴、西田正雄 | 【37期生】 南 厚子 |
| 【15期生】 奥野節子、増井貞夫、保田千恵子 | 【39期生】 窪田正子、勝間秀吉 |
| 【16期生】 脇 豊茂、森本登茂子、田仲敬子、海道久美子 | 【42期生】 指野雅昭 |
| 【18期生】 芳中則子、稲葉貞夫、神村順子、嶋田陽子、大西吉雄、押谷由登美 | 【45期生】 井上暁夫 |
| | 【46期生】 勢渡七重、韓 貞順 |
| | 【47期生】 廣澤大介 |
| | 【49期生】 野山春子、山本澄子、川西百合子、谷本裕子、田中千恵 |
| | 【50期生】 山崎宏樹、森田 洋 |
| | 【51期生】 吉田澄子、林和明 |
| | 【54期生】 徳山辛興、車 喜子、木村雪子、佐伯郁子、西崎 正美 |

「紅萌会」2008年度会計中間決算報告

収入	前期からの繰越残高	813775円
	年会費・総会参加費・寄付	2926771円
	学校教職員からの寄付	349800円
	総会当日参加費・会費・寄付	104100円
	普通預金利息	637円
	合計	4195083円
支出	会報封筒等印刷代等	393480円
	会報郵送料等	160690円
	記念パーティー経費	1514575円
	記念パーティー関係経費	126498円
	通信運搬費	15190円
	役員会議費	7500円
	事務費	32480円
	雑支出	0円
	合計	2250413円

収入4195083円-支出2250413円=1944670円

797371円は次年度予算に繰越

繰越金の管理状況(2008年5月18日現在)

普通預金	1938882円
郵便振替	0円
現金	5788円

「紅萌会」2008年度会計補正予算(案)

収入	前期からの繰越残高	813775円
	年会費・総会参加費・寄付	3200000円
	総会当日参加費・会費・寄付	1500000円
	その他寄付	3560000円
	雑収	225円
	合計	4520000円
支出	会報印刷代(2号の発行を予定)	700000円
	会報郵送料等(2号の発行を予定)	400000円
	総会経費(2回の総会を想定)	2200000円
	会議費	20000円
	事務費	60000円
	通信費	50000円
	雑支出	10000円
	合計	3440000円

収入4520000円-支出3440000円=1080000円

窓生の声を聞いてきた。
●若いときに学ばなくても学べなかつた高齢者がいる。難病と闘いながら通学し続けた若者がいる。昼の高校にはどうしてもしないで夜間に救いを求めて入った若者もいる。そして、もちろん経済的な理由から定時制を選ばざるを得なかつた仲間が圧倒的に多い。●自分ではどうしようもない人

生上の問題に直
面したとき、先生や仲間から助けられ、人間の本来のぬくもりを知った人も少なくないだろう。それが定時制高校なのだ。
●そんな先生や仲間と別れた卒業後は、年に一度の「紅萌会会報」に、そして総会に心の安らぎを求めている同窓生が少なくない。それがひしひしと伝わってくるのである。
●送られてきたハガキを「友情のページ」の原稿にするとき、知らず知らずのうちに感情移入し、思わず目頭が熱くなるような便りが毎年何通かある。
●そうした事情や現実を全く理解できない人たちによって、母校はつぶされてしまった。それに通じるような「同窓会解散」を、われわれ自らの手でやってしまつていいのだろうか。
●幸いにして、同窓会運営に協力するという頼もしい後継者が現われてくれた。年会費や寄付金に支えられて、現在のところは財政的な不安もない。このうえは7月13日の臨時総会に、存続を熱望する同窓生が一人でも多く参加して、「同窓会存続」の意思表示をしてくれることを期待するばかりである。
●今後とも、同窓会運営に理解と協力を寄せていただくよう、切に望みたい。
(古村)

きます。

香川県三豊市

十島貴弘(41)

会報を送って下さつてありがとうございます。何かお手伝い出来ず申し訳ありません。皆様のご多幸とご健康をお祈りいたします。
住吉区 指野雅昭(42)

先日、NHKの番組で「日本の教育のこれから」という問いかけ、討論。50人程の壮年の男女、それに高校生位の子達もテレビ画面で加わっていました。冒頭に3つの問題が出され、①恐竜時代に人類は共生していたか、②男女が(出生に関

して)区別されるのは男によるものか、又は女か? 3つ目は忘れしました。正解は5、6人位で、アナウンサーも少ないですねえ」と。ちなみに私は3問正解でした。これは自慢で云つていいものではありません。天定で学ばせて頂いたお陰です。生物、歴史、いずれの先生方も熱意を持ってよく解るように教えて下さいました。4年間の授業の楽しかった事、渡り廊下の夕陽と共にさつと忘れないでしょう。平田さん!通信有難う。ママになっておめでとう!
阿倍野区 勢渡七重(46)

いつも懐かしく会報反復

させて戴いています。悲しい報もあり、胸が痛んで遠くから祈つております。長らく失礼至りました。会報を続けられる事を願っています。
中央区 山田御代子(47)

いよいよ最後の時が来てしまったのかと、私は今、感無量で何とも淋しい気持ちです。今後、紅萌会がどのような形で残るのか分かりませんが、お願い致します。
東住吉区 吉田澄子(51)

お世話になります。私は去年卒業してから、すぐに引越して何かと忙し

編集後記

くて、年会費も送らずに申し訳ありませんでした。今年を送らせていただきます。住之江区 岡きくゑ(53)

●今回は編集子の私情を交え、同窓会の存廃に関して葛藤してきた、2年にわたる真情と心情を語ることをお許し願いたい。
●同窓会を存続するか解散するか、この大問題に直面して、役員・幹事会では悩みに悩んだ。ドライに割り切れば、母校がなくなるのを機に、あっさり解散すれば済むことだ。

●しかし57年の歴史を持ち、4000名を超える卒業生を迎え入れ、毎年途切れることなく活動を続けてきた同窓会を、そんなに簡単に見限つていいものかどうか。●母校がなくなる、これはどうしようもない現実である。だから同窓会も解散すると結論づけていいのだろうか。むしろ母校がなくなるからこそ、心の拠り所となる同窓会を継続するべきではないのか。
●編集子は昭和54年に「紅萌会会報」を創刊して以来、今は亡き坂本理事長とともに、30年にわたつて会報の紙面づくりを続けてきた。その紙面づくりを通じて

て、数多くの同窓生の声を聞いてきた。
●若いときに学ばなくても学べなかつた高齢者がいる。難病と闘いながら通学し続けた若者がいる。昼の高校にはどうしてもしないで夜間に救いを求めて入った若者もいる。そして、もちろん経済的な理由から定時制を選ばざるを得なかつた仲間が圧倒的に多い。●自分ではどうしようもない人